
中心市街地活性化基本計画 令和6年度定期フォローアップ報告

令和7年9月

内閣府地方創生推進事務局

目 次

I. 中心市街地活性化基本計画 令和6年度定期フォローアップの概要 ……	1 ページ
II. 目標指標分野別分析結果の概要 ……	2 ページ
(1) 集計結果	
(2) 事業の進捗状況	
(3) 目標達成見通しの状況	
(4) 基準値からの改善状況	
III. 事業の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告 ……	8 ページ

Ⅰ. 中心市街地活性化基本計画 令和6年度定期フォローアップの概要

定期フォローアップについて

- 国の認定を受けた中心市街地活性化基本計画では、各自治体が複数の目標を掲げている。各目標においては、その達成状況を的確に把握できるよう、定量的な指標（目標指標）を設定している。
- 当該基本計画については、各自治体自らが、計画期間中、原則毎年事業の進捗状況及び目標達成の見通し等を自己評価（定期フォローアップ）することとしている。
- 定期フォローアップによって明らかとなった事業の進捗状況、目標達成の見通し、基準値※からの改善状況等を参考に、必要と認められる場合には、内閣府地方創生推進事務局より各自治体に対し、基本計画の見直しを促す。

※基準値とは基本計画策定時の数値

令和6年度定期フォローアップ対象計画

37 市町 38 計画 134 指標（詳細はP. 8-9に掲載）

※37 市町に対して 38 計画となっているのは、静岡市に静岡地区と清水地区の2計画が存在するため。
【参考：令和5年度】45 市町 46 計画 157 指標

事業進捗状況と目標達成の見通しに関する集計結果

- 令和6年度における定期フォローアップ対象の全 134 指標のうち、目標達成可能と見込まれる指標は、**102 指標**（A+a）（76%）である。

<事業の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

A	目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
a	目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
B	目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
b	目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
C	目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調）
c	目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調でない）

<事業進捗状況と目標達成の見通し>

	事業の進捗が順調である		事業の進捗が順調でない		合計
目標達成可能と見込まれる	A	98指標 (73%) [120指標 (76%)]	a	4指標 (3%) [6指標 (4%)]	102指標 (76%) [126指標 (80%)]
目標達成が見込まれないが基準値は上回ることが見込まれる		B		15指標 (11%) [11指標 (7%)]	b
基準値を上回ることが見込まれない	C		11指標 (8%) [14指標 (9%)]	c	
合計			124指標 (93%) [145指標 (92%)]		

※表中の[]は令和5年度の状況
※小数点以下四捨五入して表示

II. 目標指標分野別分析結果の概要

令和6年度における各自治体が定期フォローアップを行った目標指標を5分野に分類し、各分野の事業の進捗状況、目標達成の見通し、基準値からの改善状況等について分析した。

(1) 集計結果

目標指標分野別集計結果

○各自治体が定期フォローアップを行った目標指標に係る事業の進捗状況及び目標達成の見通し等について、5つの目標指標分野別に集計を行った。

<目標指標分野別集計>

見通し	全体（割合）	① にぎわいの 創出	② 街なか居住 の推進	③ 経済活力の 向上	④ 公共交通の 利便の増進	⑤ その他
A	98 (73%)	49	18	23	3	5
a	4 (3%)	2	2	0	0	0
B	15 (11%)	5	6	4	0	0
b	1 (1%)	0	1	0	0	0
C	11 (8%)	5	4	2	0	0
c	5 (4%)	5	0	0	0	0
合計	134	66	31	29	3	5

<事業の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

A	目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
a	目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
B	目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
b	目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
C	目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調）
c	目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調でない）

※表中の（ ）書きは、全体に占める割合である。

<目標指標分野と主な目標指標・事業例>

目標指標分野	主な目標指標	主な事業例
① にぎわいの創出	歩行者・自転車通行量、公共施設利用者数、宿泊客数 等	市民・文化施設整備、イベント開催、回遊促進事業、複合施設・公園・駐車場整備 等
② 街なか居住の推進	居住人口、居住人口の社会増加数、市全体に占める中心市街地の居住人口の割合 等	居住環境整備（土地区画整理、集合住宅整備等）、移住相談・移住費助成、子育て支援・高齢者福祉施設整備 等
③ 経済活力の向上	新規出店数、空き店舗数、創業・起業数、商店街の営業店舗数 等	新規出店・起業支援（家賃助成、改修費助成等）、創業セミナー開催、空き店舗マッチング支援、チャレンジショップ支援、コワーキングスペース運営支援 等
④ 公共交通の利便の増進	公共交通機関利用者数、自動車分担率	駅前大通りの再整備、公共交通機関100円利用ICカード発行事業、シェアサイクル事業、パーク・アンド・ライド事業 等
⑤ その他	上記①～④以外の目標指標として、令和6年度は「中心市街地エリアに魅力を感じる市民の割合」、「中心市街地の健康な高齢者の割合」等が定期フォローアップの対象となっている。	

(2)事業の進捗状況

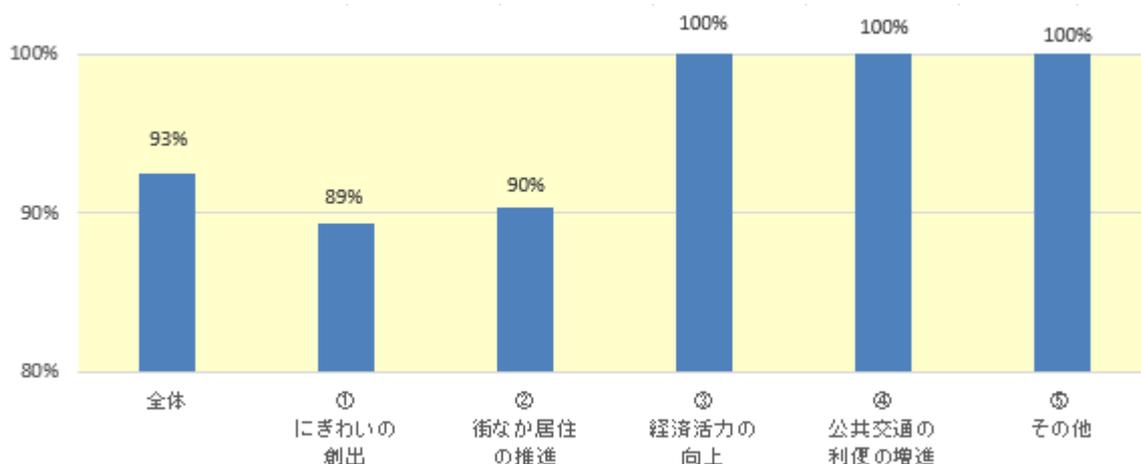
事業の進捗状況に関する分析結果

- 事業等の進捗が順調である目標指標は全体の **93%** である。
(令和5年度 92%) (注1)
- 「経済活力の向上」、「公共交通の利便の増進」、「その他」に関する目標指標は、事業の進捗状況がすべて順調である。
- 一方で、「にぎわいの創出」、「街なか居住の推進」に関する目標指標の事業の進捗状況は、全体平均よりも低いものの進捗は約9割と高い水準を示している。(注2)

<事業の進捗が順調である目標指標の割合>

見通し	全体	① にぎわいの 創出	② 街なか居住 の推進	③ 経済活力の 向上	④ 公共交通の 利便の増進	⑤ その他
進捗が順調である(1) (A+B+C)	124	59	28	29	3	5
進捗が順調でない(2) (a+b+c)	10	7	3	0	0	0
合計(3) (3)=(1)+(2)	134	66	31	29	3	5
事業が順調な割合 (1)/(3)	93%	89%	90%	100%	100%	100%

<目標指標分野別事業の進捗が順調な割合比較>



(注1) 事業の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類(P1参照)のうち、事業の進捗が順調であるものとは、A、B、Cが該当する。

(注2) 全目標指標における事業が順調な割合は93%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「事業の進捗状況が全体平均よりも高い(低い)」としている。

(3)目標達成見通しの状況

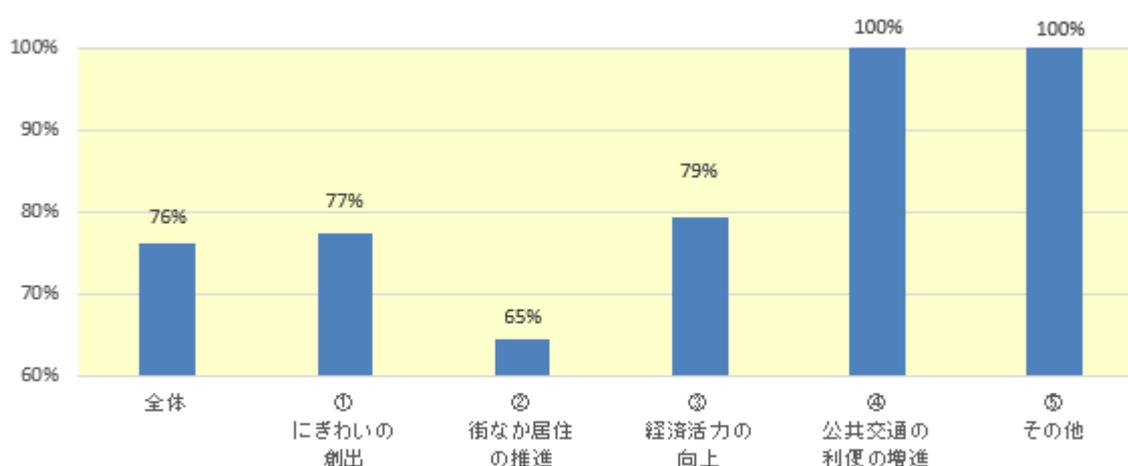
目標達成見通しの状況に関する分析結果

- 目標達成可能と見込んでいる目標指標は全体の **76%** である。
(令和5年度 80%) (注1)
- 「にぎわいの創出」、「経済活力の向上」、「公共交通の利便の増進」、「その他」に関する目標指標は、目標達成可能と見込んでいる指標の割合（目標達成見込率）が全体平均よりも高い (注2)。
- 一方で、「街なか居住の推進」に関する目標指標の目標達成見込率は、全体平均よりも低い (注2)。

<目標達成が見込まれる目標指標の割合>

見通し	全体	① にぎわいの 創出	② 街なか居住 の推進	③ 経済活力の 向上	④ 公共交通の 利便の増進	⑤ その他
達成が見込まれる(1) (A+a)	102	51	20	23	3	5
達成が見込まれない(2) (B+b+C+c)	32	15	11	6	0	0
合計(3) (3)=(1)+(2)	134	66	31	29	3	5
目標達成見込率 (1)/(3)	76%	77%	65%	79%	100%	100%

<目標指標分野別目標達成見込率の比較>



(注1) 事業の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類（P 1 参照）のうち、目標達成と見込んでいるものは、A と a が該当する。

(注2) 全目標指標における目標達成見込率は 76% であったため、これと比較して数値が大きい（小さい）場合には、「目標達成見込率が全体平均よりも高い（低い）」としている。

目標達成見直しを変更した主な理由

目標達成見直しについて、令和6年度のフォローアップにおいて、令和5年度から変更された目標指標は18指標あった。

(1) 目標達成見直しが改善したケース（分類B、b、C、cからA、aへ変更したもの）

○目標達成見直しが改善した指標は3指標。

○目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が1指標、「街なか居住の推進」が1指標、「経済活力の向上」が1指標。

○目標達成見直しが改善した主な理由は以下のとおり。

・公共空間を活用したイベントの実施やハード事業の完了、まちのプレーヤーの発掘・コミュニティ化を促進した起業家支援の実施など各種事業の効果が発現したことにより、目標達成の見直しが改善した。

(2) 目標達成見直しが悪化したケース（分類A、aからB、b、C、cへ変更したもの）

○目標達成見直しが悪化した指標は15指標。

○目標指標分類別では、「にぎわいの創出」が7指標、「街なか居住の推進」が5指標、「経済活力の向上」が3指標

○目標達成見直しが悪化した主な理由は以下のとおり。

・「にぎわいの創出」の分野では、建設工事費・建築資材費の価格高騰により再開発事業が予定通りに進んでいないことや、電子商取引の普及に伴う実店舗での買い物機会の減少といった市民のライフスタイルの変化等が挙げられる。

・「街なか居住の推進」の分野では、市域全体の人口減少や、中心市街地で見込まれているマンション建設及び再開発事業が予定通りに進んでいないため、目標達成に向けては一定期間状況を把握する必要があることが挙げられる。

・「経済活力の向上」の分野では、物価高や人件費高騰などの影響により、新規出店者が減少していることが挙げられる。

(4)基準値からの改善状況

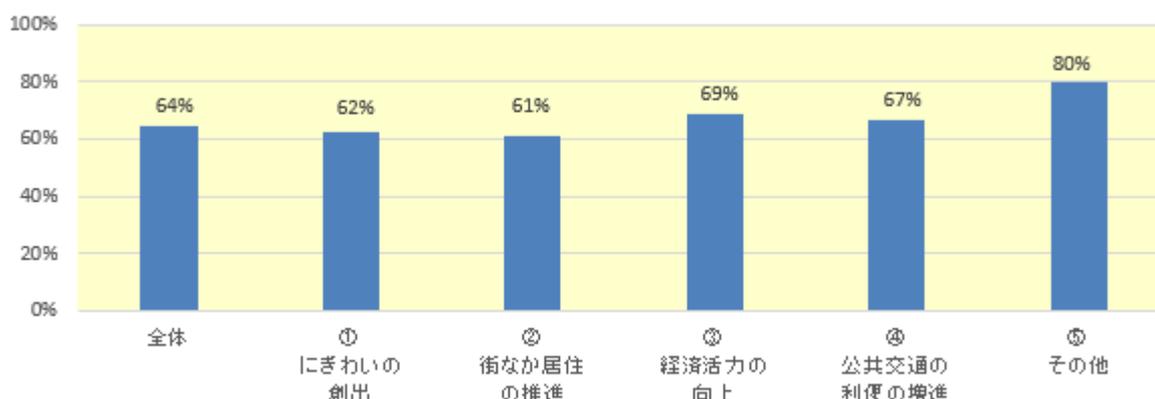
基準値からの改善状況に関する分析結果

- 現況（実績値）が基本計画策定時の状況（基準値）から改善している目標指標は全体の**64%**である。（令和5年度60%）
- 既に目標値を達成している目標指標は全体の**33%**である。（令和5年度29%）
- 「経済活力の向上」、「公共交通の利便の増進」、「その他」に関する目標指標は、実績値が基準値から改善している指標の割合（基準値改善率）が全体平均よりも高い^(注1)。
- 一方で、「にぎわいの創出」、「街なか居住の推進」に関する目標指標は、基準値改善率が全体平均よりも低い。^(注1)

<目標指標分野別の改善状況及び目標達成状況>

実績値	全体	① にぎわいの 創出	② 街なか居住 の推進	③ 経済活力の 向上	④ 公共交通の 利便の増進	⑤ その他
基準値より改善(1) ^(注2) (A+a+B+b)	86	41	19	20	2	4
(うち、目標達成)(2) (A+a)	44	21	9	11	1	2
基準値より悪化(3) ^(注2) (C+c)	48	25	12	9	1	1
合計(4) (4)=(1)+(3)	134	66	31	29	3	5
基準値改善率 (1)/(4)	64%	62%	61%	69%	67%	80%
目標達成率 (2)/(4)	33%	32%	29%	38%	33%	40%

<目標指標分野別基準値改善率の比較>



(注1) 全目標指標における、基準値改善率は64%であったため、これと比較して数値が大きい(小さい)場合には、「基準値改善率が全体平均よりも高い(低い)」としている。

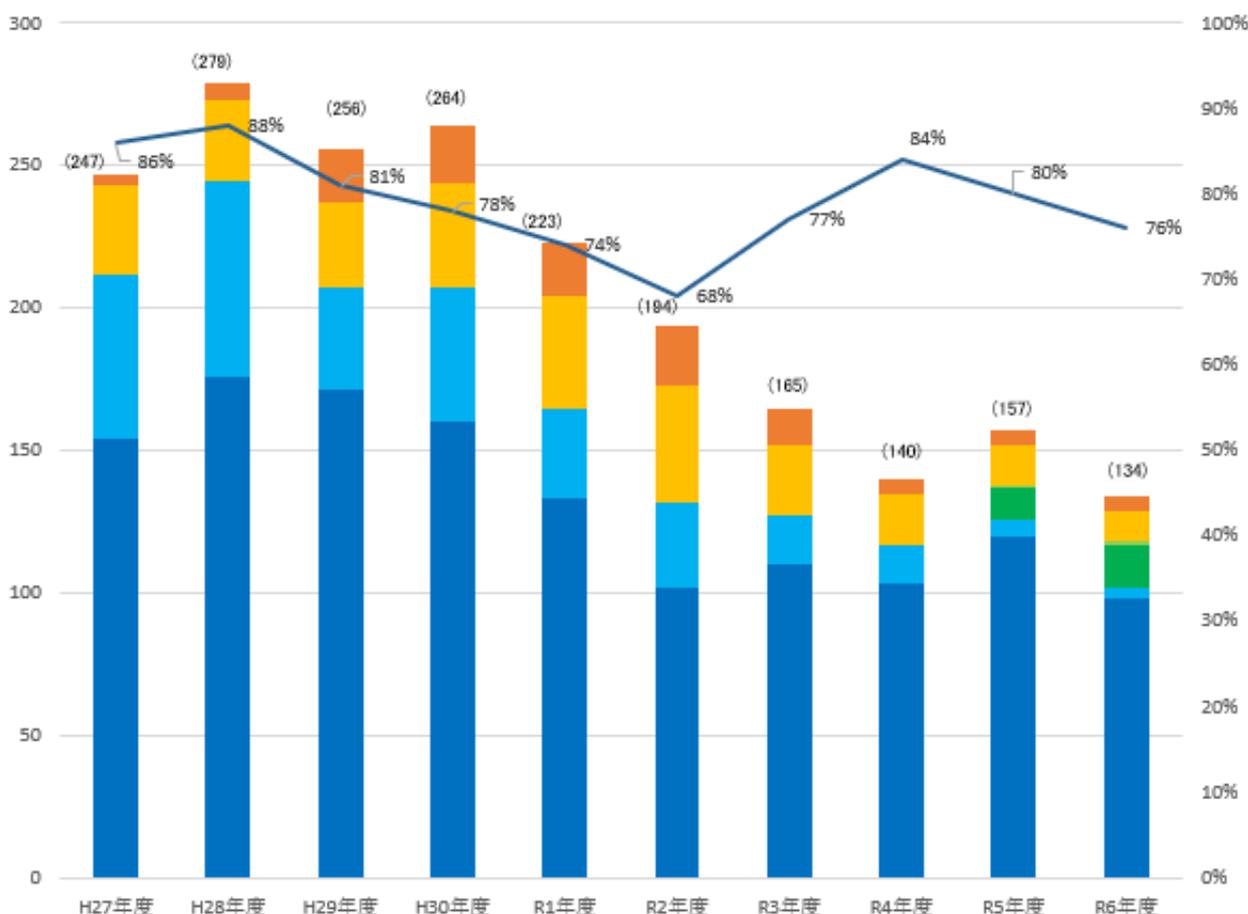
(注2) 目標値を現状数値の悪化率の抑制としている目標指標については、目標年度の推計値（事業を実施しなかった場合）より大きい場合には「基準値より改善」、目標年度の推計値（事業を実施しなかった場合）より小さい場合には「基準値より悪化」として算出する。

進捗状況と目標達成見通しの推移

令和7年7月現在、累計152市4町296計画の中心市街地活性化基本計画が認定を受け、計画期間中、原則毎年事業の進捗状況及び目標達成の見通し等を自己評価している。

定期フォローアップ報告書における、事業の進捗状況と目標達成見通しの推移は以下のとおり。

進捗状況と目標達成見通しの推移



- c 目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
- C 目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない（関連する事業等の進捗状況が順調）
- b 目標達成が見込まれないが基準値は上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
- B 目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
- a 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調でない）
- A 目標達成が見込まれる（関連する事業等の進捗状況が順調）
- 目標達成見込率

※見直し分類変更により、令和4年度以前の評価が「◎目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗が順調、2目標達成が見込まれない（関連する事業等の進捗が順調でない）」は「C、c」と表示

Ⅲ. 事業の進捗状況及び目標達成見通しに関する各自治体からの報告

＜事業の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類＞

A 目標達成が見込まれる(関連する事業等の進捗状況が順調)

a 目標達成が見込まれる(関連する事業等の進捗状況が順調でない)

B 目標達成が見込まれないが基準値を上回ることが見込まれる(関連する事業等の進捗状況が順調)

b 目標達成が見込まれないが基準値は上回ることが見込まれる(関連する事業等の進捗状況が順調でない)

C 目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない(関連する事業等の進捗状況が順調)

c 目標達成及び基準値を上回ることが見込まれない(関連する事業等の進捗状況が順調でない)

都道府県名	市町村名	目標	目標指標	目標達成の見通し
令和2年3月30日認定				
長崎県	長崎市	雇用の場の創出	中心市街地の新規雇用者数	A
		交流の産業化による消費の拡大	中心市街地の年間延べ宿泊客数	A
		市民生活の利便性向上	1日当たりの歩行者通行量(平日)	c
兵庫県	川西市	1日当たりの歩行者通行量(休日)	c	
		恒常的なにぎわいが生まれる持続可能なまちを創造する	歩行者・自転車通行量	A
		魅力ある場所や活躍する人が生まれるまちを創造する	中心市街地の居住人口の社会増	A
		新規起業家数	A	
		新規出店数	A	
令和2年6月30日認定				
長野県	飯田市	美しい丘のまちのデザインづくり	歩行者・自転車通行量(休日)	C
		丘のまちの居場所・交流空間づくり	都市福祉施設利用者数(年間)	A
		丘のまちの快適な暮らし創造	新規出店数	A
		丘のまちの新たな価値創造	文化・交流施設利用者数(年間)	A
令和2年10月30日認定				
山形県	山形市	賑わいの創出	歩行者通行量(休日)	A
		新規出店の誘導	新規出店数	B
		居住環境の向上	転入者数	A
愛媛県	松山市	来街者の回遊性向上による賑わいの創出	中央商店街の歩行者通行量	c
		観光コンテンツの充実による満足度の向上	観光施設利用者数	B
		高質で豊かな居住環境の形成によるコンパクトシティの推進	居住人口の社会増減数	B
令和3年3月30日認定				
熊本県	益城町	地域固有の魅力を活かした新たな活動の創出	新規事業開始件数	A
		中心市街地内での回遊行動の創出	歩行者・自転車通行量(平日・休日平均)	c
		中心市街地内生活人口の増加	中心市街地居住人口	b
山形県	長井市	都市機能の充実	各施設利用者数	A
		まちなかの回遊機能の向上	歩行者・自転車等通行量(平日・休日の合計)	A
		賑わいの創出	空き地・空き店舗解消数	A
三重県	伊勢市	商業の活性化とまちなか回遊性の向上	歩行者通行量	A
		都市機能の強化と活発な地域活動によるまちなか居住の促進	新規出店数	A
		観光の取組による中心市街地のにぎわい向上	中心市街地の居住人口の社会増減	A
		観光関連施設等の利用者数	A	
福島県	福島市	広域的な交流の活性化と賑わいと活力ある商業地の再生	休日の歩行者・自転車通行量	a
			居住人口の社会増減数	c
			まちづくり活動に参画する学生数	A
			計画掲載事業を活用した出店数	A
岐阜県	大垣市	観光・交流拠点の活用や商業機能の再生による「にぎわいの創出」	中心市街地の休日歩行者・自転車通行量	C
		都市基盤の推進による「まちなか居住の推進」	中心市街地の社会増減数(平均)	B
		中心市街地の商業再生による「空き店舗の解消」	商店街振興組合連合会内空き店舗数	B
岡山県	倉敷市	歴史的・伝統的資源を活用したまちの魅力向上	町家・古民家再生生活件数	c
		便利で快適な営みのあるまちなかの形成	居住人口	B
		人が集い、交流するまちなかの形成	歩行者・自転車通行量	B
		来街者の平均滞留時間	B	
令和3年6月29日認定				
山口県	山口市	求心力のある商業・業務エリアの形成	中心商店街営業店舗数	A
		交流と創造による来街機会の創出	商店街等通行量(通常時の平日・休日平均)	C
		誰もが安心して過ごすことができるまちへの再生	中心市街地における建物更新件数	A
令和4年3月24日認定				
徳島県	徳島市	来街者数の増加	ランドマーク施設来館者数	A
		回遊者数の増加	まちなか歩行者通行量(平日・休日平均)	B
		居住者数の増加	まちなか居住者数	C
滋賀県	東近江市	豊かな暮らしを実感できるまち	中心市街地の居住人口	A
		歩いて楽しい日常的なにぎわいのあるまち	日中時間帯の歩行者・自転車通行量	A
		多様な店舗やオフィスが集積する商業のまち	八日市駅周辺及び商店街の営業店舗・事業所数	A
静岡県	静岡市(静岡)	訪れたくなる商都	主要な商店街の空き店舗率	B
		にぎわいのある商都	観光客数	A
		住み続けたくなる商都	中心市街地人口	B
		訪れたくなる商都・にぎわいのある商都・住み続けたくなる商都	歩行者通行量	B
静岡県	静岡市(清水)	訪れたくなる港町	新規事業者数(累計)	A
		にぎわいのある港町	観光客数	A
		住み続けたくなる港町	中心市街地人口	C
		訪れたくなる港町・にぎわいのある港町・住み続けたくなる港町	歩行者通行量	A
兵庫県	伊丹市	歴史・文化・芸術を身近に感じる、何度も訪れたい郷町(まち)	文化施設等(5施設)利用者数	A
		点から面へのつながりが、新たな価値を創造する郷町(まち)	中心市街地4 エリアにおける1日あたりの流動人口(4 エリア合計)	C
		あらゆる人に、安全・安心・快適を提供する郷町(まち)	中心市街地における1階空き店舗数	A
		中心市街地における居住人口(社会増減数)	B	

富山県	富山市	来街者が回遊する魅力的な都市空間の創出	市内電車一日平均乗車人数	A
		商業・賑わいの再生による活力ある歩きたくなるまち	中心商業地区及び富山駅周辺地区の歩行者通行量(日曜日)	A
		多世代が集い、良質な暮らしを享受できるまち	中心市街地の居住人口の社会増 中心市街地の健康な高齢者の割合(前期高齢者) 中心市街地の健康な高齢者の割合(後期高齢者)	A A A
富山県	高岡市	交流人口の拡大	主要観光施設における観光入込客数 中心商店街・観光地周辺(6地点)における平日・休日の歩行者・自転車通行量の平均値	A A
		まちなか居住と生活サービス・事業創出機能の充実	中心市街地における居住人口の社会増減数 中心市街地・観光地周辺における新規開業件数	A A
石川県	金沢市	まちなかの定住者を増やす	中心市街地の45歳未満人口の年間社会動態	A
		ウォーカブルなまちなかを形成する	主要商業地の休日の歩行者・自転車通行量	A
		公共交通を優先したまちなかの交通環境を整える	まちなかにおける自動車分担率	A
		歴史文化資産を活かし市民・来街者を引きつける	中心市街地の市文化施設(14施設)と金沢未来のまち創造館の利用者数	A
令和5年3月17日認定				
埼玉県	志木市	活発な商業活動が行われる環境の形成	建築確認申請件数(「商業系併用住宅」及び「事務所店舗」の合計)	C
		公共空間を活用しやすい環境づくり	公共空間における年間イベント等実施団体数	A
		出歩きたくなる環境づくり	自転車・歩行者通行量(平日・休日の平均)	C
茨城県	水戸市	にぎわい向上	芸術文化及び歴史的拠点等における交流人口	A
		居住の促進	歩行者通行量	A
		事業所等の立地促進	居住人口	A
東京都	八王子市	文化・歴史をはじめとする様々なまちの魅力を感じ、回遊できるまちなみ空間の創出	新規開業数	A
		市民や来街者を惹きつける、個性あふれる商業空間の創出	歩行者通行量	A
		地域での交流を通じて共に安心して過ごせる交流空間の形成	空き店舗数	A
広島県	三原市	賑わいの創出	地域交流活動施設来場者数	A
		商業の活性化	歩行者・自転車通行量(平日)	A
			歩行者・自転車通行量(休日)	A
高知県	高知市	暮らしにも働くにも「ぼちり」なまち	商店街の空き店舗数	A
		おまちのさらなる魅力向上と賑わいの回復	中心市街地の居住人口	A
		滞在時間の向上	中心市街地の歩行者通行量	A
岐阜県	岐阜市	滞在時間の向上	金公園地下駐車場の年間総利用時間	A
		来街者数の増加	歩行者・自転車通行量(休日と平日の平均)(中心市街地の21地点)	A
		まちなか暮らしを選択する人の増加	居住人口の人口動態	A
静岡県	藤枝市	多様な都市機能の集積による、街なかの魅力向上	居住人口[社会増]	a
		各拠点の有機的な連携による、持続可能なビジネス環境の構築	昼間の歩行者通行量	a
		良好な景観形成と伴走型支援による、エリアの求心力向上	空き店舗数	A
愛知県	豊田市	既存ストックの活用による、多世代が集う賑わいの再生	イベント来場者数	A
		まちなかの定住者を増やす	居住人口の社会増減数	A
		日常生活を支える商業の再生	歩行者通行量(休日)	A
鳥取県	鳥取市	まちなかでの創業の推進	創業者数	B
		若年層のまちなか暮らしの促進	中心市街地の45歳未満居住人口(社会増減数)	C
		回遊・滞在による経済活力の向上	7商店街の事業所数	C
熊本県	熊本市	文化観光・交流施設年間利用者数(4施設)	歩行者・自転車通行量(平日・休日の平均値)	A
		時代の変化を見据えた魅力あるまちづくり	文化観光・交流施設年間利用者数(4施設)	A
		にぎわいの創出と回遊性の向上	桜町・花畑周辺地区に魅力があると感じる市民の割合 熊本駅周辺が魅力的であると感じる市民の割合	A A
大分県	大分市	安全で安心できるまちなかへの居住促進	中心市街地の歩行者通行量	A
		伝統と革新の調和によるまちなか商業の活性化	熊本市内の宿泊客数	A
		魅力的な都市空間の創出による回遊性の向上	中心市街地内の居住人口	A
		まちなか居住の推進	空き店舗率	A
			中心市街地の歩行者通行量	A
			中心市街地の居住人口	A
令和6年3月26日認定				
山形県	小国町	まちなかに暮らす	定住人口	C
		まちを動かす	起業家数	A
		まちを回遊する	歩行者・自転車通行量	A
沖縄県	宮古島市	まちなか拠点の機能強化とみなとまち整備による賑わいの創出	都市福祉施設・観光交流施設等の利用者数	A
		交通アクセスの向上と回遊性の高い空間整備による来街・滞在の促進	中心市街地の来街者数(バス停利用者数)	A
		都市機能の充実と住環境の整備によるまちなか定住の魅力向上	中心市街地の居住人口	B
岐阜県	高山市	居住人口の維持	中心市街地への転入・転居者数	A
		来街者数の増加	歩行者通行量	A
		営業店舗数の増加	中心商店街営業店舗数	A
福島県	白河市	まちなか居住の促進	市全域に対する中心市街地の居住人口の割合	A
		魅力ある商店街の形成	小売業及び一般飲食店事業所数	A
		誰もが集い楽しく回遊できるまちづくり	平日歩行者通行量	A
茨城県	土浦市	休日にぎわい創出	休日歩行者・自転車交通量	A
		交流人口の増加	観光関連施設利用者数	A
		商業・業務機能の活性化	新規出店・起業数	A
沖縄県	沖縄市	まちなか居住人口の増加	中心市街地居住者人口割合	A
		拠点施設や地域資源の魅力を活かしたにぎわい創出	歩行者通行量(休日)	A
		拠点施設や地域資源の魅力を活かしたにぎわい創出	観光関連施設入込客数	A
青森県	八戸市	安全・安心・快適に過ごせる環境整備	都市福祉施設の年間利用者数	A
		ウォーカブルな空間づくりの推進と賑わい創出	A1カメラ地点通過者数	A
		ウォーカブルな空間づくりの推進と賑わい創出	公共施設来館者数	A
		魅力ある商店街の再生	空き店舗・空き地率	A
		暮らしやすさの向上	まちなか居住者増加数(社会増減数)	A
		宿泊滞在の推進	ホテル宿泊者数	A